

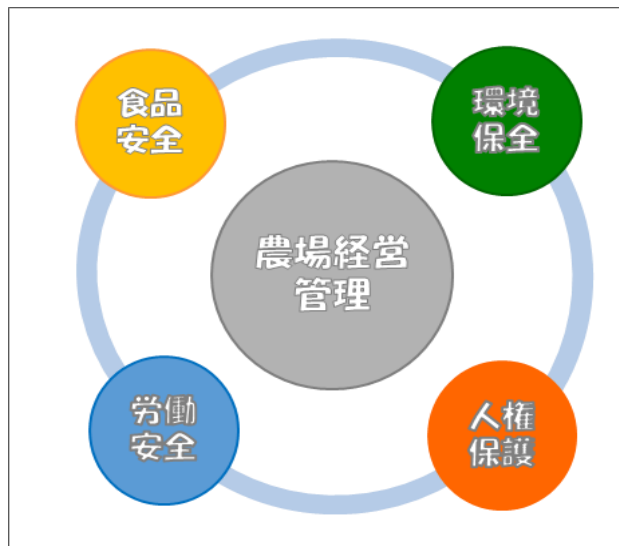
農業者のみなさまへ

GAPに取り組みませんか

GAP とは **Good Agricultural Practice**

農業活動を改善することで、より良い農業経営を実現する取組のことで、一般的には「農業生産工程管理」と呼ばれているものです。

GAPでは**5分野**の取組を行います。



- ① **食品安全の取組**
農産物汚染や異物混入の防止など
- ② **環境保全の取組**
廃棄物の適正処理や化学農薬・化学肥料の使用量低減など
- ③ **労働安全の取組**
農作業の安全確保や健康状態への配慮など
- ④ **人権保護の取組**
労働環境の整備や労働条件の遵守など
- ⑤ **農場経営管理の取組**
責任者や役割分担の明確化や教育訓練の実施

GAPは日常的な取組です。

* 農場が整理整頓されている現場なら必要なモノが探しやすく、安全に管理することができます。

* 作業手順がルール化されていれば、誰もが同じ手順でムダなく作業ができます。

* もしもの事故が起きたときでも、事前に準備されていればパニックにならず迅速に対応できます。

たとえば、「5Sの実践」
整理、整頓、清掃、清潔、習慣

たとえば、「記録を残すことの重要性」作業工程のチェックリストを作成し、作業時にチェックをすることで作業ミスを減らせます。



ひとつひとつは
**難しいことではありませんが、
継続して実践することが大切です**

GAPに取り組むと、どんな メリットがありますか？

GAPに取り組むと、他の農産物と差別化ができて高く売れるかという、そうではありません。

作業手順の標準化、効率化が図られ、安全性が確保されるので、結果として、よい農産物を作ることにつながります。

リスクが減り、経営改善につながります。

どう違うの？GAPに取り組む、GAP認証をとる

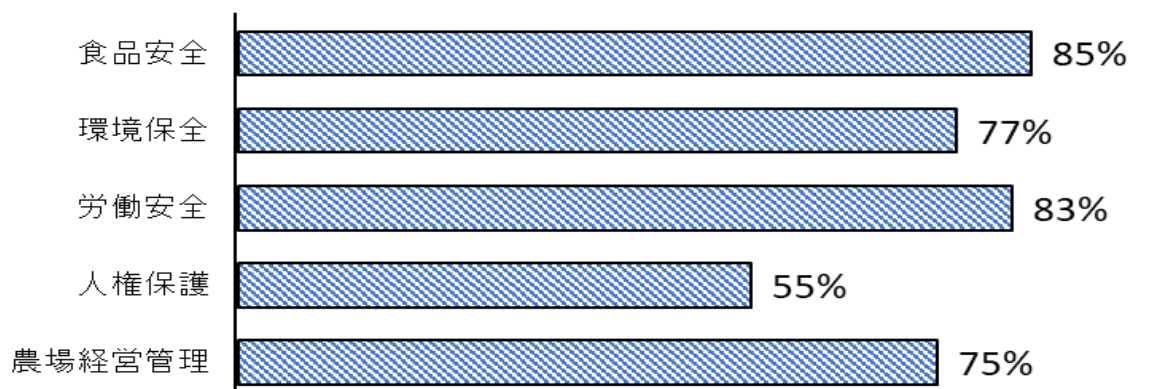
GAPに取り組むとは、農業者自身がGAPの取組を自ら実践することです。

GAPの認証をとるとは、第三者機関の審査により、GAPが正しく実施されていることを確認された客観的な証明のことです。日本では3種類の認証が（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP、JGAP）普及しています。

※ 審査には費用が掛かります。

どんな効果が期待できますか？

GAPの取組効果



「効果があった」と回答した経営体の割合

出典：「令和元年度GAP導入影響分析のための調査委託事業（R2.3（株）政策基礎研究所）」の調査結果を基に農林水産省農産局農業環境対策課で作成

（令和元年5月末時点でGAP認証を取得している農業者及び団体を対象に調査を実施し、約600経営体が回答）

**農林水産省HPに掲載
されている**

動画、資料のご案内

「これから始めるGAP」（動画編）

<https://youtu.be/xd0CZhiHnZ4>

（資料編）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/attach/pdf/online_kensyu-40.pdf



◆ お問い合わせ ◆

北陸農政局 福井県拠点地方参事官室

910-0859

福井市日之出3丁目14-15

☎ 0776-30-1611

